

振り返りを通して、課題を見付ける学習活動

体育科・小学校3年・跳び箱運動（台上前転）

ねらい：技のできばえを視覚的に振り返りながら、対話を通して課題を見付け、解決に向けて活動することができる。

期待される効果

- ・ 技や練習方法のイメージをもつことができる。
- ・ 動きのポイントが分かり、話合いの焦点化につながる。
- ・ 自分や友達の技を手本と比較し、課題に気付くことができる。
- ・ 学習の見通しや自分の技の変容に気付くことができる。



使用する機能：スロー、2画面比較（並列・重ねる）、画面書込、追っかけ再生
 使用するアプリ：NHK for School、SKY MENU、Google スライド、Google Form 等

学習活動例

	活動内容	活用ポイント／留意点
導入	一斉 課題の確認 1 本時の課題の確認 ・ 台上前転の技を見る。 ・ 動きのポイントについて話し合う。	・ 学習の見通しがもてるよう、単元構想、前時の振り返りをスクリーンに映す。 ・ 動きのポイントが理解できるよう、台上前転の動画を大型モニターに映す。
	自分の課題を見付け、台上前転に挑戦しよう。	
展開	グループ 台上前転に取り組む 2 感覚サーキットをする。 ・ 様々な跳び方を通して、跳び箱運動の基本の動きに慣れる。	・ 跳び方が確認できるよう、大型モニターに動きのポイントを表した動画を繰り返し映しておく。
	個別 3 台上前転の練習をする。 ・ 自分の跳んだ動画を見たり、友達から跳び方についてアドバイスをもらったりする。 ・ 自分の課題（手の付き方、着地の仕方、回転の仕方、発展技）に合った練習場所を選んで取り組む。	・ 自分の跳び方を追っかけ再生機能で確認できるようにする。 ・ 技の動画や動きのポイントを学習者用端末で見ることができるようにする。 ・ イメージをもてるよう、練習の行い方の動画をスクリーンに映しておく。
閉	グループ ・ 友達同士で撮影し、動きの課題やよいところを伝え合う。	・ 学習者用端末で映した自分の動画を、本時の記録として保存する。
	一斉 話し合い 4 本時の振り返り ・ 友達のよいところや自分の課題について話し合う。	・ 学習者用端末にアンケートを配付し、指導者用端末へ返信するよう伝える。
終末	個別 振り返り ・ 本時を振り返り、Google Formのアンケートに記入する。	・ アンケート結果のグラフから、次時に向けて、課題をもてるようにする。

